

よむよむ

神川町立青柳小学校
学級懇談会 資料
図書室便り No.4

読書感想文の書き方

～読書感想文は、4ステップで進めよう～

Step1 選ぶ 「本の選び方」

Step2 読む 「本の読み方」

Step3 メモ 「構想メモの作り方」

Step4 書く 「構成と書き方」

Step 1. 選ぶ

読書感想文を書くための「本の選び方」

読書感想文は本選びで決まります。自分に合った本を選ぶことが大切です。では、自分に合った本とはどのような本でしょうか。それは、自分が体験したことや、普段考えていることに関連する本であるというのが一番のポイントです。子ども一人に本選びを任せず、保護者も一緒に参加し、会話をしながら本を選ぶことで、自分にぴったりの本を選ぶことができます。あまり読書が好きではない子どもに、読み応えのある感動的な本をすすめても受け入れてもらえません。子どもが興味関心を持って読める本を選ぶことが、よい読書感想文への近道です。

Step2 読む

読書感想文を書くための「本の読み方」

読書感想文をスムーズに書くためのポイントは本を読む際に工夫をすることです。「読む前」「読んでいる最中」に少し注意をすれば、一度通して読むだけで、書き始めることができます。読み始める前の本の印象と読み終えた時の気持ちをメモしておくといよいでしょう。

Step3 メモ

読書感想文を書くための本を読むときには

「構想メモを作る」

おしゃべりやメモをもとに、構想メモに書き込むと、効率よく内容を膨らませることができます。構想メモがあれば、あとは原稿用紙に文章化していただくになります。書いている途中で題材がなくなって困ることや、本を読み返す回数が少なくなります。

- (例) ・本を読んで、心に残ったことは？
・自分や、自分の周りで似たようなことはある？自分ならどうする？
・今どんなことを考えている？
・作者や登場人物に言ってあげたいことは？

など…

Step4 書く

読書感想文を書くときの「構成と書き方」

step3 で作成したメモを元に、原稿用紙に書いていきます。作文を書くことが苦手というお子さんは、文章を構成する力、いわゆる「型」が身に付いていないことが多く、論理的な展開ができていない作文になってしまいます。

高学年であれば、「起・承・転・結」、低学年であれば、「はじめ・なか・おわり」に気を付けて書けるといいです。

* 図書室に令和6年度埼玉県読書感想文・読書感想画コンクール最優秀作品「真珠」があります。書き出し、自分の思いや考えの書き方を是非参考にしてください。

